

## モンタナ州：小麦作柄と気象状況

2005年9月13日(最終)

### 2005年9月11日現在

9月11日に終わる週の気温は概して高めであり、NC地区の最高気温は82~89度F、NE地区では93~100度Fであった。他地区でも84~95度Fとなった。最低気温は32~42度Fであった。全州で降雨が記録されたが降水量は少なかった。1週間の州平均農作業稼働日数は6.3日(前週:6.4日)であった。Topsoil並びにSubsoilの水分は減少したが、Subsoilの水分5年平均均より良い状態を保った。

春小麦収穫は昨年及び5年平均より早い進捗であり、HRSは全州の94%にて完了し、Durum小麦は全州の84%にて完了した。

2006年産冬小麦の播種は、昨年より遅いが平年より早ペースで進み、全州の17%にて完了した。

USDA発表8月1日付け冬小麦生産量予想では、単位収量は7月1日付け予想より2.0 bu/acの増、45.0 bushels/acreとなり、昨年実績を4.0 bu/acre上回る予想となった。春小麦(HRS)の生産量予想詳細は、7月1日予想より2.0 bu/acre少ない33.0 bu/ac(昨年実績:31.0 bu/ac)となった。Durumはこの単位収量予想も7月1日予想より減少し、30.0 bu/acre(昨年実績:33.0 bu/acre)であった。7月に入っての高温・乾燥が開花直後の春小麦の単収を下げる結果となった。詳細は別表の通り。

### 土壌水分：2005年9月11日現在

#### Topsoil

	This Week	Last Week	Last Year	5-yr. Ave.
Very short (%)	26	26	25	42
Short (%)	52	48	39	33
Adequate (%)	21	25	34	23
Surplus (%)	1	1	2	2

#### Subsoil

Very short (%)	30	26	39	51
Short (%)	46	48	39	35
Adequate (%)	23	26	21	14
Surplus (%)	1	0	1	0

### 小麦生育状況：9月11日現在

	This Week	Last Week	Last Year	5-yr Ave.
Winter Wheat Planted (%)	17	3	19	9
Spring Wheat Harvested (%)	94	84	73	85
Durum Wheat Harvested (%)	84	70	34	75

Source: Montana Agricultural Statistics Service

2005年8月1日付けUSDA発表の冬小麦生産量予想：

State Crop	Harvested Area 1,000 acres		Yield Bushels/acre			Production 1,000 bushels	
	2004	2005	2004	2005		2004	2005
				July 1	Aug 1		
MT	1,630	2,050	41.0	43.0	45.0	66,830	92,250
USA	34,462	34,271	43.5	44.5	44.4	1,499,434	1,520,848

2005年8月1日付けUSDA発表HRS及びDurum小麦生産量予想：

Class	Area Harvested 1,000 acres		Yield Bushels/acre			Production 1,000 bushels	
	2004	2005	2004	2005		2004	2005
				July 1	Aug 1		
HRS	2,850	2,500	31.0	35.0	33.0	88,350	82,500
Durum	545	560	33.0	32.0	30.0	17,985	16,800

当該作柄と気象報告に関するご質問は下記にお願い致します。

小川正晃：<mailto:ogawa.max@omicnet.com>